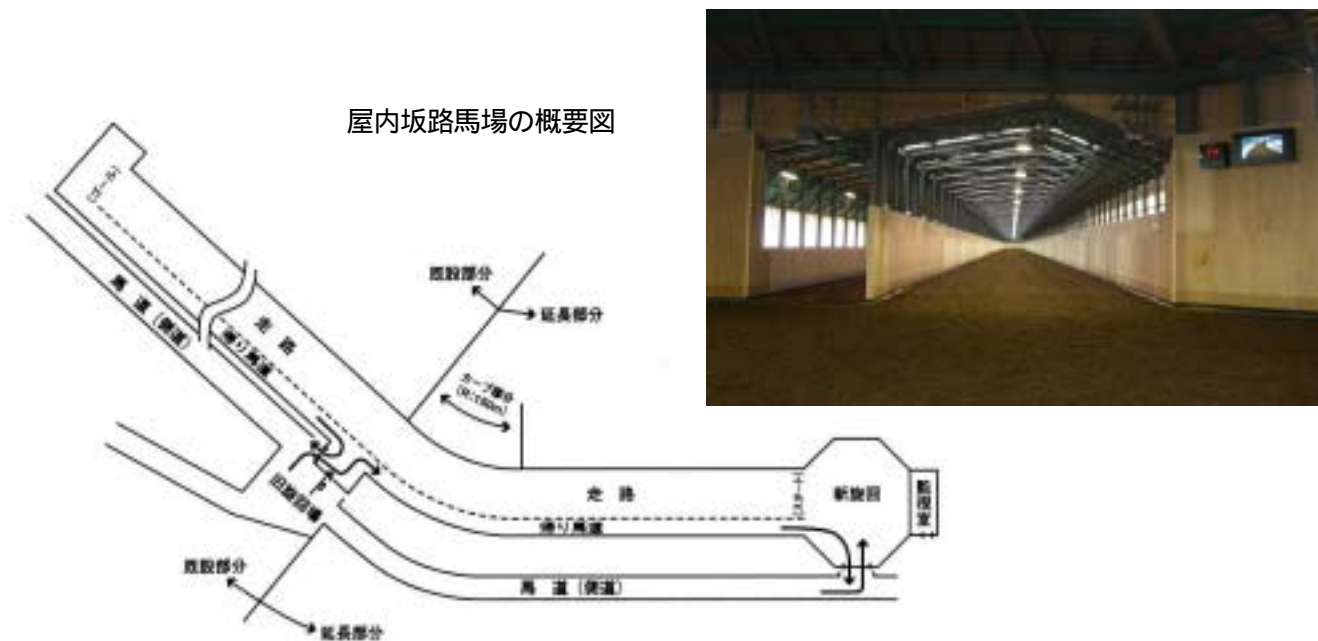


## 6. B T C からのお知らせ

# 屋内坂路馬場が延長されました



長期間、利用者の皆様にご迷惑をおかけしました延長工事が無事終了しました。ご協力ありがとうございました。改装された走路は12月1日から供用開始しております。

延長部分は、既設の直線700m（走路：幅7m、帰り馬道：幅3m）のスタート地点から、後方のグラス馬場の方へ300m付け足したことにより、地形上カーブを描いて既設部分に直結します。この延長により、全長1000mのパーク+ウッドチップ馬場となりました。

【カーブ】延長部分において、スタートしてから200mから300mの部分が曲線半径150m（ $R=150m$ ）でカーブして既存部分に直結しています。

【走路の勾配】スタートして350m地点までは勾配はなく平坦、350～550m地点までが2.5%、550～900m地点までが3.5%、900～950m地点までが5.5%の上り勾配となっています。

【監視カメラ】既設部分と延長部分の連結部分がカーブしているため、スタート地点からゴール地点を見渡すことができませんので、カーブ部分に2台のカメラを設置し、死角がないように対応しました。他に600、750、850、900m地点にも設置し、常時、監視室のモニターに映像が映し出されます。

【タイム計測】スタートして150～750m間の3ハロン分のタイム計測ができます。監視室内とゴール地点の馬場内にタイム表示のモニターを設置しました。

【新旋回場】新しいスタート地点です。八角形のドーム状（直径30m）で、馬場内のスタート地点にテレビモニター1台が設置され、カーブ部分からの映像を映し出しており、騎乗者が走路上の安全確認を行えるようになっています。

【監視室】従来のものは取り壊され、新旋回場の横に設置しました。監視室には6台のモニターが設置されており、監視カメラからの映像により、調教の様子を見ることができます。

【馬道（側道）】屋外には既設部分の馬道につながるように、延長部分の建物に平行して幅6mの馬道を設置しましたので、屋外から新旋回場へ出入りできます。

【馬の出入り】従来（旧旋回場）の出入り口に加え、延長部分の末端（新旋回場の東側）の出入り口の2箇所から出入りできます。旧旋回場からは帰り馬道に通じているだけで、走路へは新旋回場まで移動することになります。

\* その他の利用方法は従来どおりです。